



パネルディスカッションの様子

ホテル&リゾーツ和歌山串本で7月24日、県主催の第4回「宇宙シンポジウムin串本」が開催され、約200名が参加しました。
仁坂吉伸県知事は挨拶で、「和歌山・串本を舞台に新しい時代の宇宙開発が始まっていく。我々は歴史的な出来事の体験者」と喜びを表現。スペースワン株式会社の豊田正和代表取締役社長は今年12月末に打ち上げ予定の初号機に触れ、4年間の成長過程や今後の目標等を伝えました。串本古座高等

串本・和歌山を明るく導く宇宙産業

宇宙シンポジウムin串本



オンライン配信も行われた宇宙シンポジウム

学校の生徒も運営に参加した本シンポジウムでは、同校2年生の清野健太郎君と雑賀和さんがCGS部や缶サット甲子園での取り組みを紹介し「私たち高校生にしかできない方法で地域を盛り上げたい」と意気込みました。
県からは、大原眞晴産業技術政策課長が、事前予約制の有料公式見学場やツアー体制整備・WEB配信実施などを説明。ディスカッションには、東京大学大学院工学系研究科の中須賀真一教授、スペースワン(株)の遠藤守最高顧問も参加し、「スペースポート紀伊への期待」等が語り合われました。



第18回 串本町民総合展の開催について

第18回串本町民総合展について、次のとおり開催を予定しています。皆さまぜひご出品ください。

日時	令和4年11月11日(金)～11月13日(日) 午前9時～午後4時30分	会場	串本町文化センター 串本町立体育館
出品申込	出品申込期限：令和4年10月5日(水)午後5時まで 応募要項と出品申込書は、串本町文化センター、旧古座分庁舎および串本町役場2階の串本町教育委員会にごぞいます。		

◇お問い合わせ先◇ 串本町教育委員会 TEL 0735-67-7260

9月



September. 2022 No.209



- 2 第18回串本町民総合展の開催について/コンテンツ
- 3 まちのわだい
- 7 後期高齢者医療保険より「令和4年度保険証の更新」のお知らせ/ジェネリック医薬品
- 8 串本町大学進学等奨学金貸与制度
- 9 農作物鳥獣害防止対策事業補助金/ケータイショップでのマイナンバーカード申請サポート
- 10 9月は「世界アルツハイマー月間」です
- 12 不良空家等の解体撤去補助金の追加募集について/黄色いシールにご注意!
- 13 第4回串本町短歌大会/不法投棄監視カメラ設置中
- 14 串本町学生生活支援事業のご案内/就業構造基本調査
- 15 保健センターだより
- 18 よろこび・かなしみ/献血/新型コロナウイルス感染予防/健康増進普及月間
- 19 火災・救急件数/人口と世帯/募集/お知らせ/相談/今月の納税/町民の皆さまへ

主な電話番号等 市外局番 0735

串本町役場	62-0555
くしもと町立病院	62-7111
串本町教育委員会	67-7260
文化センター	62-0006
串本町図書館	62-4653
保健センター	62-6206
地域包括支援センター	62-6005

防災行政無線(町内)放送の
電話音声案内サービス
0120-928-649 (無料)



シンスペクティブ (株) Synspective 執行役員 浅田 正一郎 さん

「天候・昼夜に左右されず地球を観察できる合成開口レーダー衛星によるデータの解析・提供を行い、政府やインフラ等でも活用されている。国内で人工衛星を専用の軌道に打ち上げられることは、費用面や生産面からも非常に大きい」

「今後日本が宇宙産業のムーブメントを作っていく必要がある。初号機は今年末に打ち上げ予定。紀南は宇宙関係者・教育者・観光客も多く集まる場所となる。南紀和歌山のお役に立てれば。皆さまのご協力を得て、一丸となり初号機の打ち上げを成功に導きたい」



スペースワン(株) 代表取締役社長 豊田 正和 さん



株式会社 ALE 代表取締役 CEO 岡島 礼奈 さん

「人工衛星を使い人工の流れ星を流したい。実験は一回失敗したが、知見や経験も蓄積し、動作不良の改善方法も分かっている。目標は『2024年に流れ星を流すこと』。その頃には南紀も打ち上げ体制が整っているとのことで、今度は『流れ星』と共に串本を訪れたい」



アバターイン avatarin 株式会社 代表取締役 CEO 深堀 昂 さん

「アバターを使って色々な場所へ一瞬で意識だけを移動させる『移動の民主化』を行いたい。アバターによる現場見学など、次世代の教育を宇宙なども含め展開できれば、場所を問わず色々な情報を集めることなどができるのでは」